



## 平成 20 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況

平成 19 年 8 月 3 日

**上場会社名** 株式会社トーモク 上場取引所 東証一部 札証  
**コード番号** 3946 URL http://www.tomoku.co.jp/  
**代表者** 取締役社長 斎藤 英男  
**問合せ先責任者** 常務取締役 内野 貢 TEL (03) 3213-6811

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成 20 年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 6 月 30 日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20 年 3 月期第 1 四半期	28,054	5.1	△1,991	—	△1,902	—	△1,327	—
19 年 3 月期第 1 四半期	26,697	△8.1	△2,759	—	△2,703	—	△1,277	—
19 年 3 月期	148,601		2,602		2,667		696	

	1 株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
20 年 3 月期第 1 四半期	△ 14.17	—
19 年 3 月期第 1 四半期	△ 13.63	—
19 年 3 月期	7.44	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20 年 3 月期第 1 四半期	120,475	34,636	27.6	354.90
19 年 3 月期第 1 四半期	125,502	35,180	27.1	362.78
19 年 3 月期	119,320	36,665	29.0	369.65

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20 年 3 月期第 1 四半期	△ 6,072	△ 819	2,193	5,083
19 年 3 月期第 1 四半期	△ 8,002	△ 4,114	10,706	7,608
19 年 3 月期	4,670	△ 9,547	5,626	9,771

### 2. 平成 20 年 3 月期の連結業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

平成 20 年 3 月期の中間期及び通期業績予想については平成 19 年 5 月 21 日に発表した予想を変更しておりません。なお、業績予想は発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

### 3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 無
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 無

## 【定性的情報・財務諸表等】

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 1 四半期（平成 19 年 4 月 1 日から平成 19 年 6 月 30 日まで）の日本経済は企業収益の改善や個人消費にも明るさが見えてくる等、堅調な回復基調で推移しました。

段ボール・紙器事業においては引続き生産力の強化や品質重視の徹底、内部コストの更なる削減に取り組みました。売上高は販売数量の増加により増収となりました。

住宅事業においては販売棟数の増加により売上高は増収となり、営業損失は前年より減少しました。運輸倉庫事業は取扱量の増加と不採算取引の見直しで増収増益、商事業は減収増益となりました。

その結果、売上高は前年同期比 1,357 百万円増収の 28,054 百万円となりました。経常損益は前年同期比 801 百万円損失が減少し 1,902 百万円の経常損失となり、当第 1 四半期純損失は 1,327 百万円となりました。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

総資産は前連結会計年度末対比 1,155 百万円増加し 120,475 百万円となりました。現金及び預金は減少しましたが、売上債権、たな卸資産の増加が主な要因です。負債は借入金、未成工事受入金の増加等により前連結会計年度末に比べ 3,183 百万円増加しました。純資産は前連結会計年度末に比べ 2,029 百万円減少し 34,636 百万円となりました。

キャッシュ・フローは営業活動において 6,072 百万円の減少となりました。減少要因は税金等調整前四半期純損失の計上のほか売上債権、たな卸資産の増加、仕入債務の減少であります。投資活動では有形固定資産の取得などにより 819 百万円の支出となりました。財務活動においては借入金が増加したことにより 2,193 百万円の増加となりました。その結果、現金及び現金同等物の当第 1 四半期末残高は前連結会計年度末に比べ 4,688 百万円減少し 5,083 百万円となりました。

### 3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

該当事項はありません。

- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

4. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前第1四半期末 (平成18年6月30日現在)		当第1四半期末 (平成19年6月30日現在)		増 減		前連結会計年度末 (平成19年3月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
(資産の部)		%		%		%		%
流動資産	58,248	46.4	55,326	45.9	△ 2,922	△ 5.0	54,002	45.3
現金及び預金	7,623		5,098		△ 2,525		9,786	
受取手形及び売掛金	20,786		22,975		2,189		21,087	
たな卸資産	19,920		20,434		514		17,133	
その他	9,919		6,818		△ 3,101		5,995	
固定資産	67,254	53.6	65,149	54.1	△ 2,105	△ 3.1	65,318	54.7
有形固定資産	50,089	39.9	49,875	41.4	△ 214	△ 0.4	50,163	42.0
無形固定資産	398	0.3	387	0.3	△ 11	△ 2.8	388	0.3
投資その他の資産	16,766	13.4	14,885	12.4	△ 1,881	△ 11.2	14,766	12.4
資産合計	125,502	100.0	120,475	100.0	△ 5,027	△ 4.0	119,320	100.0
(負債の部)								
流動負債	42,102	33.6	46,512	38.6	4,410	10.5	43,646	36.6
支払手形及び買掛金	14,407		12,439		△ 1,968		14,329	
短期借入金	14,597		15,036		439		12,183	
1年以内償還社債	—		5,000		5,000		5,000	
その他	13,097		14,036		939		12,133	
固定負債	48,220	38.4	39,326	32.6	△ 8,894	△ 18.4	39,008	32.7
社 債	5,000		—		△ 5,000		—	
長期借入金	31,460		28,828		△ 2,632		29,155	
退職給付引当金	5,419		3,973		△ 1,446		4,104	
その他	6,340		6,524		184		5,749	
負債合計	90,322	72.0	85,838	71.2	△ 4,484	△ 5.0	82,655	69.3
(純資産の部)								
株主資本	30,563	24.3	30,638	25.4	75	0.2	32,248	27.0
資 本 金	13,669		13,669		—		13,669	
資本剰余金	11,138		11,138		—		11,138	
利益剰余金	6,383		6,468		85		8,077	
自己株式	△ 628		△ 638		△ 10		△ 636	
評価・換算差額等	3,415	2.7	2,590	2.2	△ 825	△ 24.2	2,363	2.0
其他有価証券評価差額金	2,933		1,925		△ 1,008		1,834	
繰延ヘッジ損益	398		399		1		367	
為替換算調整勘定	83		265		182		161	
少数株主持分	1,201	1.0	1,407	1.2	206	17.2	2,054	1.7
純資産合計	35,180	28.0	34,636	28.8	△ 544	△ 1.5	36,665	30.7
負債純資産合計	125,502	100.0	120,475	100.0	△ 5,027	△ 4.0	119,320	100.0

(注) 増減は当第1四半期末と前第1四半期末との比較で表示しております。

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前第1四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)		当第1四半期 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)		増 減		前連結会計年度 (自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率	金 額	百分比
売 上 高	26,697	100.0	28,054	100.0	1,357	5.1	148,601	100.0
売 上 原 価	23,370	87.5	23,983	85.5	613	2.6	123,325	83.0
売 上 総 利 益	3,327	12.5	4,070	14.5	743	22.3	25,276	17.0
販売費及び一般管理費	6,086	22.8	6,062	21.6	△ 24	△ 0.4	22,674	15.2
営 業 利 益	△ 2,759	△10.3	△ 1,991	△ 7.1	768	—	2,602	1.8
営 業 外 収 益	306	1.1	318	1.1	12	3.9	914	0.6
受取利息及び受取配当金	89		157		68		328	
持分法による投資利益	120		90		△ 30		314	
雑 収 入	95		70		△ 25		272	
営 業 外 費 用	250	0.9	229	0.8	△ 21	△ 8.4	849	0.6
支 払 利 息	152		204		52		694	
雑 損 失	97		24		△ 73		154	
経 常 利 益	△ 2,703	△10.1	△ 1,902	△ 6.8	801	—	2,667	1.8
特 別 利 益	31	0.1	10	0.0	△ 21	△67.7	1,050	0.7
特 別 損 失	529	2.0	826	2.9	297	56.1	1,839	1.2
税金等調整前四半期(当期)純利益	△ 3,201	△12.0	△ 2,719	△ 9.7	482	—	1,878	1.3
法人税、住民税及び事業税	40		54		14		324	
法人税等調整額	△ 1,078		△ 790		288		858	
少数株主損益	△ 885		△ 655		230		△ 1	
四半期(当期)純利益	△ 1,277	△ 4.8	△ 1,327	△ 4.7	△ 50	—	696	0.5

(注) 増減は当第1四半期と前第1四半期との比較で表示しております。

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

	前第1四半期 〔自平成18年4月1日〕 〔至平成18年6月30日〕	当第1四半期 〔自平成19年4月1日〕 〔至平成19年6月30日〕	前連結会計年度 〔自平成18年4月1日〕 〔至平成19年3月31日〕
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>			
税金等調整前四半期(当期)純利益	△ 3,201	△ 2,719	1,878
減価償却費	1,177	1,182	4,919
減損損失	—	—	14
引当金の増減額	△ 917	△ 282	△ 770
受取利息及び受取配当金	△ 89	△ 157	△ 328
支払利息	152	204	694
有形固定資産処分損益	17	98	251
売上債権の増減額	△ 2,070	△ 1,872	△ 2,398
たな卸資産の増減額	△ 4,601	△ 3,262	△ 1,818
仕入債務の増減額	△ 1,537	△ 1,934	296
未成工事受入金増減額	3,590	2,771	788
役員賞与支払額	△ 19	—	△ 19
その他の	△ 542	112	1,332
小計	△ 8,040	△ 5,858	4,841
利息及び配当金の受取額	104	164	342
利息の支払額	△ 148	△ 200	△ 695
法人税等の支払額	81	△ 178	182
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 8,002</b>	<b>△ 6,072</b>	<b>4,670</b>
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
有形固定資産の取得による支出	△ 2,619	△ 857	△ 8,461
有形固定資産の売却による収入	154	4	686
投資有価証券の取得による支出	△ 935	△ 1	△ 1,473
投資有価証券の売却による収入	—	—	567
連結子会社の株式取得による支出	△ 518	△ 0	△ 560
長期貸付による支出	△ 280	△ 46	△ 798
長期貸付金の回収による収入	95	67	345
その他の	△ 9	12	145
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 4,114</b>	<b>△ 819</b>	<b>△ 9,547</b>
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
借入金の増減額	10,957	2,443	6,216
自己株式の取得による支出	△ 1	△ 1	△ 10
配当金の支払額	△ 228	△ 233	△ 559
少数株主に対する配当金の支払額	△ 20	△ 15	△ 20
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>10,706</b>	<b>2,193</b>	<b>5,626</b>
<b>IV 現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	<b>0</b>	<b>11</b>	<b>5</b>
<b>V 現金及び現金同等物の増減額</b>	<b>△ 1,409</b>	<b>△ 4,688</b>	<b>753</b>
<b>VI 現金及び現金同等物の期首残高</b>	<b>9,017</b>	<b>9,771</b>	<b>9,017</b>
<b>VII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高</b>	<b>7,608</b>	<b>5,083</b>	<b>9,771</b>

(4) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第 1 四半期(自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 6 月 30 日)

(単位:百万円)

	段ボール・ 紙器事業	住 宅 事 業	運輸倉庫 事 業	商 事 事 業	その他 の事業	計	消去又 は全社	連 結
売上高及び営業損益								
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	16,147	3,676	5,472	1,291	109	26,697	—	26,697
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	971	786	7,459	0	9,219	(9,219)	—
計	16,147	4,648	6,258	8,751	110	35,916	(9,219)	26,697
営業費用	15,764	7,309	6,256	8,700	129	38,160	(8,703)	29,456
営業利益又は営業損失(△)	383	△2,660	1	50	△ 19	△2,243	(515)	△2,759

当第 1 四半期(自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 6 月 30 日)

(単位:百万円)

	段ボール・ 紙器事業	住 宅 事 業	運輸倉庫 事 業	商 事 事 業	その他 の事業	計	消去又 は全社	連 結
売上高及び営業損益								
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	17,055	4,443	5,535	893	125	28,054	—	28,054
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	988	812	7,905	—	9,706	(9,706)	—
計	17,055	5,431	6,348	8,799	125	37,761	(9,706)	28,054
営業費用	16,421	7,960	6,129	8,697	136	39,345	(9,299)	30,045
営業利益又は営業損失(△)	634	△2,528	219	102	△ 10	△1,584	(407)	△1,991

前連結会計年度(自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日)

(単位:百万円)

	段ボール・ 紙器事業	住 宅 事 業	運輸倉庫 事 業	商 事 事 業	その他 の事業	計	消去又 は全社	連 結
売上高及び営業損益								
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	65,626	58,060	20,523	4,057	333	148,601	—	148,601
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	3	5,198	3,347	29,720	1	38,271	(38,271)	—
計	65,629	63,259	23,871	33,778	335	186,873	(38,271)	148,601
営業費用	63,685	61,812	23,846	33,350	374	183,070	(37,070)	145,999
営業利益又は営業損失(△)	1,943	1,446	24	428	△ 39	3,802	( 1,200)	2,602

(注) 各区分の主な製品

- 段ボール・紙器事業……………段ボールシート、段ボールケース、印刷紙器製品
- 住宅事業……………住宅
- 運輸倉庫事業……………運送、保管
- 商事事業……………段ボール原材料、住宅部材、保険代理店
- その他の事業……………ゴルフ場

[所在地別セグメント情報]

全セグメントの売上高の合計に占める日本の割合が90%を超えているため、記載を省略しております。

[海外売上高]

海外売上高が連結売上高の10%未満であるため、記載を省略しております。